

第44回 全日本バレーボール小学生大会(2024年度)

山形県大会開催要項

主催 公益財団法人 日本バレーボール協会 / 日本小学生バレーボール連盟 / 読売新聞社

後援 公益財団法人 日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団 / 報知新聞社

協賛 デサントジャパン株式会社 / ゼビオグループ / 三井住友信託銀行株式会社 / 株式会社ピーアンドピー浜松

協力 株式会社プレナス
オフィシャルボール 株式会社モルテン / 株式会社ミカサ

主管 一般社団法人山形県バレーボール協会 / 山形県小学生バレーボール連盟
山形地区小学生バレーボール連盟

1 開催期日 2024年6月22日(土) / 6月23日(日)

2 会場 山形市総合スポーツセンター第一体育館(山形市落合町1番地)

- 3 参加資格
- 2024年4月2日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国、公、私立の小学校および各種学校に在学していること。
 - 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、2024年4月1日以降、山形県大会参加申込書締め切り日までに、公益財団法人 日本バレーボール協会-MRSの登録を済ませていること。
 - 各地区連盟会長より推薦されチームで、且つ承認された選手によって構成されたチームとする。
 - 第44回全日本小学生バレーボール大会山形県大会各地区別出場チーム数は、以下のとおりとする。**

地区	山形	鶴岡	酒田	新庄	米沢	長井	計
男子	2	2	1	1	1	1	8
女子	6	3	2	3	1	1	16
混合	3	1	3	1	1	1	10

- (5) 出場割当数に達しない地区が生じた場合は、チーム登録数の多い地区に割当し補充することとする。

4 競技規則 2024年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

5 競技方法 トーナメント戦とする。3位決定戦は行わない。

6 チーム編成 (1) 本大会において、チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内と

する。

- (2) 本大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できるが、選手については、地区大会と同じでなければならない。選手は、病気やけがなど特別な事情がない限り交代はできない。ただし、地区大会に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。(特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限る。)

※ 本大会に参加する選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には充分注意をすること。ただし、補充については、(2)に準ずる。

- (3) 監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会(JSPQ)認定バレーボール(スタートコーチ・コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)のいずれかの資格を持っている者が最低1人はベンチに入っていないなければならない。

(ただし、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会修了者が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。)又、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。

※ただし、全国大会出場にあたっては公益財団法人日本スポーツ協会(JSPQ)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチに入っていないことに留意すること。

- (4) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書を提出した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

監督、コーチ、マネージャーの服装は、短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。

ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

- (5) 成人のベンチスタッフは、日常子供たちの健全育成を目指して指導にあたっていると山形県小学生バレーボール連盟が認めた者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

- (6) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

7 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに一般社団法人 山形県バレーボール協会公認審判員。

8 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール
男子・混合 ミカサボール (V400W-L)
女子 モルテンボール (V4M5000-L)

9 競技服装 (1) 選手の背番号は1~99とするが、1~12が望ましい。
(2) ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し、誰もが見え易いものにする。

- (3) ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。
- (4) 混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが識別用バンドを腕か足首に付けるか、ソックスまたはゲームパンツの色違いにより、ひと目で判別できるようにすること。(なお、ハチマキによる判別は認めない。)
- (5) 本大会で使用するユニフォームについて、日本小学生バレーボール連盟の様式「ユニフォーム確認様式」に必要事項を入力及び写真を添付し、参加申込書と共に提出すること。やむを得ず規定に合わないユニフォームを使用する場合は、事前に県競技委員長の承諾を得ること。

- 10 表 彰 各部門3位まで表彰する。(各部門の3位は、2チームとする。)
- 11 スポーツ傷害保険 スポーツ傷害保険には団体単位で必ず加入すること。
- 12 参 加 料 10,000円 当日受付時にてお支払いください。
- 13 申 込 先 山形県小学生バレーボール連盟 競技委員長 城戸口 真一 宛
<申込書送信先>
山形県小学生バレーボール連盟競技委員会アドレス yamagata.kensyouden.entry@gmail.com
- 14 申 込 方 法 メールに下記データを添付のうえ、申込先へ送信すること。
また、各データのファイル名にチーム名を記載すること。(例：県大会申込書(山形JVC))
 - (1) 県大会参加申込書
 - (2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録(JVA-MRS)チーム選手・指導者一覧のPDFファイル(選手、チームスタッフの登録の確認ができるもの)
 - (3) チーム写真(デジタル)1部(※大会プログラムに使用)
 - (4) ユニフォーム確認様式
- 15 申 込 締 切 日 2024年6月5日(水) 必着
- 16 組 合 せ 抽 選 山形県小学生バレーボール連盟競技委員会で行う。(出場チームの参加は必要ない。)
日時：2024年6月13日(木) 18時30分より
場所：山形市スポーツ会館
※組合せ結果は、大会事務局より出場チーム及び各地区小連へ連絡する。
- 17 権 利
 - (1) 各部門の優勝チームには、第44回全日本バレーボール小学生大会出場権を与える。
 - (2) 男子の部の優勝、女子の部の優勝及び準優勝チーム、混合の部の優勝及び準優勝チームには、第39回東北小学生バレーボール選手権大会への出場権を与える。
 - (3) 全日本バレーボール小学生大会出場権及び東北小学生バレーボール選手権大会出場権を得たチームが大会への出場を辞退した場合は、①準優勝チーム ②準決勝で優勝チームと戦ったチーム ③準決勝で準優勝チームと戦ったチーム の優先順位で大会出場権を与える。

- 18 その他
- (1) 競技中の負傷の応急処置は行います。指導者は当日の選手の健康状態に十分留意の上、試合に臨むように徹底すること。
 - (2) 提出された参加申込書は、承認されたものとしてプログラム作成・大会運営等に使用する。また、報道機関、スポンサー、運営協力事業者等へも提供する。
 - (3) 審判補助員は、大会1日目及び2日目共に、第1試合を2試合目のチームが行い、第2試合以降は、前試合の敗者が行うこと。

19 問合せ先 山形県小学生バレーボール連盟 理事長 永森 忠大
〒990-2222 山形市青野 626-3
メールアドレス： yamagata_syouden@gmail.com
携帯： 090-2743-7271

今年の大会テーマは

「ワクワク ドキドキ よしっ !!」

～ 誰もがワクワク、ドキドキする大会に ～

Thank You Volleyball SINCE1979

Thank You VBC 育てよう小学生バレーボーラー

- ・夢や目標を持ち、ねばり強く努力する子ども
- ・バレーボールを通して、スポーツマンシップを身につけた心豊かな子ども
- ・感謝の心を大切にし、仲間と協力して活動する子ども

Thank You VBC 指導者の姿勢

- ・バレーボールの楽しさを教え、夢や希望をもたせる指導者
- ・子どもたち一人一人を大切にして、人間力のある子どもを育てる指導者
- ・常に学び続け、子どもや保護者、地域から信頼される指導者